

2021

11/13  
Sat

# みんなで学ぶことの意味を考える

## 授業における〈対話〉性

学校は、子どもたちの「人格の完成」をめざし、一人ひとりが人間らしく、なかまとながりにながら成長・発達していく権利を保障する場です。わたしたちは、教員も子どもも含めた「みんな」で学ぶことで、教材や自分とは違うなかまの考えと〈対話〉し、一人ひとりが自分の考えをもち、集団として高まっていくことができると考えています。

学校に大きな変化が求められているなか、手ばなしてはいけないものは何か。教員であるわたしたちには、目の前の子どものすがたから問い直していく必要があるのではないのでしょうか。ともに考えましょう。ぜひ、ご参加ください。

方法

zoom を活用したオンライン開催

参加費

無料

申込み

2021年11月10日(水) 締め切り

申込みフォームより、お申込み下さい。

<https://forms.office.com/r/fdeHDpB6CX>

☞ 本校ホームページからお申込み頂けます。

☞ 11月11日(木)にミーティング ID および、パスワード等をメールで送信します。

申込みフォーム



後援

奈良県教育委員会

各市町村教育委員会

奈良市・大和郡山市・生駒市

天理市・桜井市・宇陀市・山添村

伊賀市・木津川市・精華町

相楽東部広域連合

協賛

附属小学校 PTA・つめくさ会(本校教育後援会)

— 13:30~16:00 —

・基調提案

・講演 『現代における学校と授業』

— 優劣のかなたに —

川地亜弥子氏(神戸大学大学院准教授)

